

総務建設産業委員会

付託案件

- ☆一般会計補正予算
- ☆公共下水道事業特別会計補正予算
- ☆温泉施設特別会計補正予算

主な審査の内容

- Q** 林道工事の事務費が減と
なっているが、なぜか。
- A** 事業事務費として基準額
を計上したが、工事費に充
当出来る予算の為、事業延
長するため工事費として計
上した。
- Q** 固定資産航空写真撮影に
ついて状況確認のためにも、
池田山の写真も含めて撮影
出来ないか。
- A** 3年に一回の撮影なので
次回検討したい。
- Q** ジェイ・アラート^(※)一斉整



地域に定着しつつある農地・水環境保全対策事業

- Q** 河川堤防にヌートリアが
原因と思われる穴が開いて
いるところが何か所かある
が、対策は取らないのか。
- A** 関係機関へ堤防の維持補
修の申し入れをする。
- Q** 下水道受益者負担金の増
額と一括納付13件の増額の
内容は。
- A** 当初予算と実績における
一括納付と分割納付の件数
の差によるもの。

※ J・A L E R T
(ジェイ・アラート)とは
全国瞬時警報システム
通信衛星と市町村の同報系
防災行政無線を利用し、緊
急情報を住民へ瞬時に伝達
するシステム。

- Q** 備工事の内容は。
- A** 機能を向上させるための
ソフトを導入するもの。
- Q** 自治体がエコポイント商
品を購入したときの取り扱
いは。
- A** テレビは対象外だが、購
入したダンプロックは対
象となる。
- Q** 農業政策の動向と今後へ
の影響は。
- A** 何を作るのか、何種類作
るのか等条件により変わっ
てくるので一概には言えな
いが、今後政策が、決定さ
れたら関係機関と協議し水
田協議会などを開催して周
知していく。
- Q** 農地・水・環境保全対策
事業について、五年経過後
の考え方は。
- A** この事業は地域に定着し
つつあり、体制もできてき
たが、五年経過後も制度維
持に関係機関へ働きかけて
いく。



ヌートリアによる河川堤防の穴